

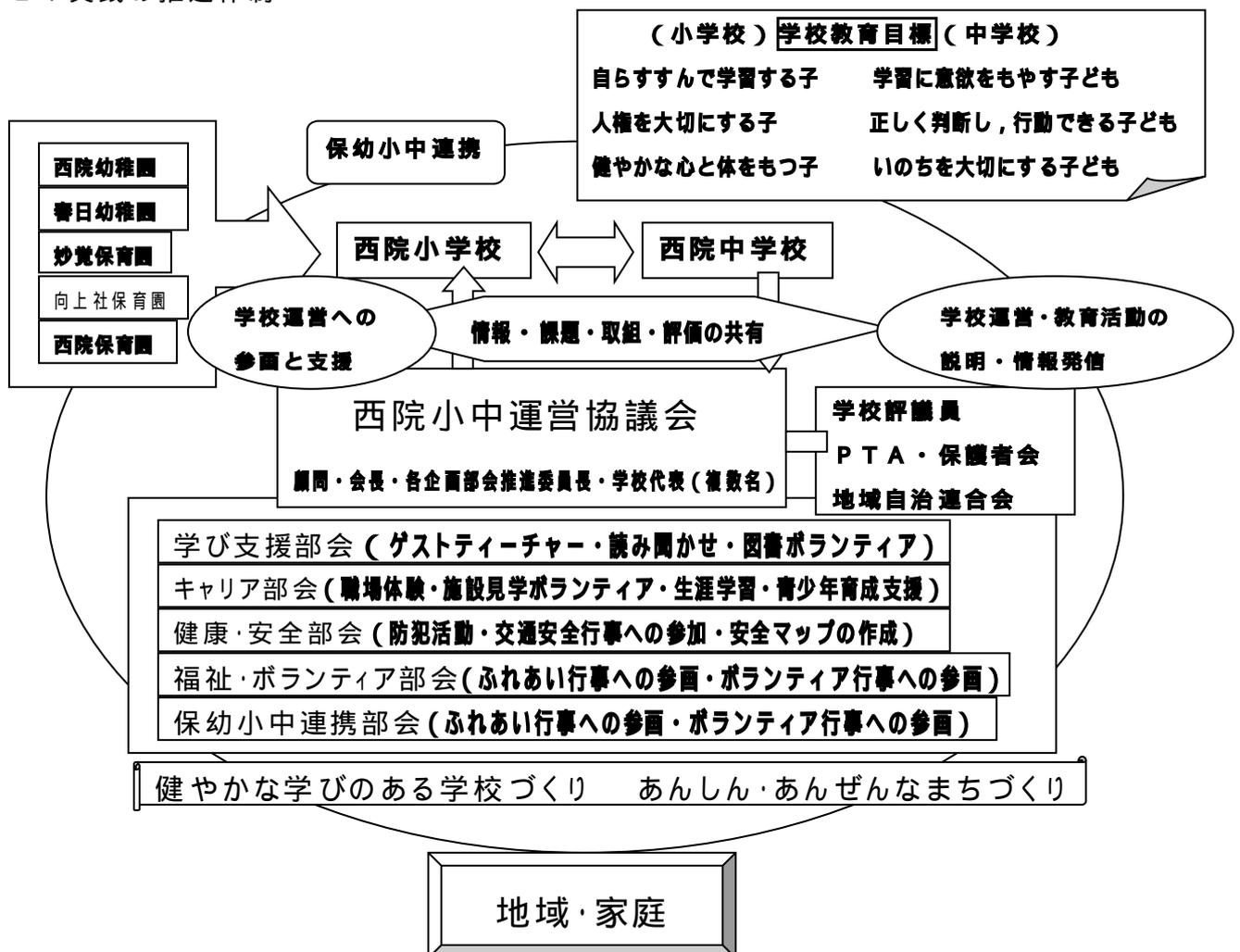
平成 18 年度コミュニティ・スクール推進フォーラムにおける実践発表資料

学校名	京都市立西院小学校 京都市立西院中学校
所在地	京都市右京区西院春日町 3 - 1 京都市右京区西院矢掛町 5
電話番号	0 7 5 - 3 1 2 - 3 9 9 3 0 7 5 - 3 1 2 - 0 3 6 5

1. 実践発表のテーマ

子どもの育ちを一貫して捉えた教育活動をつくりあげる  
地域ぐるみの小中合同学校運営協議会

2. 実践の推進体制



### 3. 実践の成果と課題

#### < 成果 >

- ・ これまで地域が主体になって運営してきた行事に多くの児童生徒が参画できる機会が増えた。
- ・ 小学校・中学校の校区のもつそれぞれの自治連合会が分断されることなく、学校を銚に共催の事業を行ったり、地域の学習材や人材を学習ボランティアとして、両校で共有し活用できるようになり、学習面でのサポートが充実してきている。
- ・ 小中合同学校運営協議会の設立により、これまでの小中連携の取組がより充実してきた。両校の教職員にも地域の住民とともに教育活動を行っていくという意識が育ってきている。また、住民も主体的に児童生徒の健全育成にかかわっていくという意識が広がってきた。

#### < 課題 >

- ・ これまでの2つの自治連合組織の独自性を生かしつつ、これまでの取組にしばられず、地域の児童・生徒の課題や教育目標を共有し、予算権なども含めて柔軟な発想で多様な教育活動を展開していくことが必要である。
- ・ 先進校の視察や情報収集により、運営の方法についての工夫・改善をはかる必要がある。
- ・ 生涯学習の視点から、子どもの育ちを一貫してとらえるとともに、大人も共に学び続けられる機会を設けることで、地域ぐるみで人を育てるという環境ができるのではないかな。

### 4. 今後の取組

平成18年度（平成19年2月）

第3回小中合同運営協議会

各企画推進部会の活動報告と次年度の方向づけ

コミュニティ通信の発行

平成19年度（平成19年4月～5月）

新年度の組織体制づくり 委員の委嘱

（平成19年5月～6月）

第1回小中合同運営協議会

新運営協議会の組織運営について

本年度の各企画推進部会の活動についての計画

各企画推進部の運営

運営協議会委員の先進校視察